

# 川のインストラクター養成講座 in 静岡 (H19第3回)

(事務局：しずおか流域ネットワーク：<http://www.ryuikinet.gr.jp/shizuoka/main.htm>)



静岡での“川のインストラクター養成講座”は、21単位の講座を年間4回に分けて行っています。今回は、平成19年度の第3回を紹介します。

第3回は、(毎年恒例の)静岡みずがき倶楽部(小・中学生)といっしょに藁科川でリバートレッキングを行いました。今回の講座は、実習を通して、“川の仕組みを体験し、参加者とのコミュニケーションを図りながら、設定されたプログラムを経験する”のが目的です。

○日時：平成19年9月9日(日)9時～17時

○場所：一級安倍川水系藁科川支川黒俣川(JR静岡駅から中型バスで静岡市葵区清沢地区へ)

○参加人員：20名(+スタッフ7名)

(その他静岡みずがき倶楽部小中学生22名、大人4名) 合計53名  
受講生もみずがき倶楽部メンバーも入交じって3班に分かれる

○講座内容：( )内は単位数

- ・リバートレッキング：川という自然の理解(2)、対象となる参加者のことを知る(1)  
川に学ぶ体験活動の指導法(3)

台風9号が6日に上陸したため、前日の下見で藁科川から支川の黒俣川へ場所を変更しました。藁科川合流点より、黒俣川を下流から上流へ歩きながら、川の変化を体験し、川を歩くルール(トレース、グリップ、ブレイク)を学び、班毎に、参加者(小・中学生)とコミュニケーションを図りながらリバートレッキングのプログラム(第1回実習で考えたいくつか)を実際に経験し、最後に今日の振り返りを行いました。



(前日習った人間知恵の輪でアイスブレイク) (リバートレッキング：前の人に続いてトレース)



(グリップを使った川の横断練習：ブリッジ) (昔を思い出して川遊び：水切りの練習)



※この他、川の流れと石の大きさの違いを体験し、ブレイクでの安全管理のポイントを学び、また、スローバッグによる救助訓練等を行いました。1日の最後には、みずがき倶楽部のみんなで班毎振り返り発表を行った後、インストラクター養成講座の受講者が一言ずつ今日の気付き・感想を発表しました。